

辻堂駅西口周辺地区まちづくりニュース（第3号）

平成16年7月 茅ヶ崎市辻堂駅西口周辺地区まちづくり市民会議 発行
事務局：茅ヶ崎市 都市部 都市政策課

まちづくり市民会議で辻堂駅西口周辺地区の将来像を考えました。

まちづくり市民会議のようす

市民会議における検討は、平成16年4月と6月に以下のように行われました。



第5回 まちづくり市民会議（H16.4.26）

議題

- ・平成16年度の進め方
- ・地域の課題の抽出
- ・グループ討論

論点

3グループに分かれて、自分たちの住んでいる地区の「よいところ」「よくないところ」「ほしいもの」などについて意見を出し、「まちづくりマップ」を作成しました。



第6回 まちづくり市民会議（H16.6.26）

議題

- ・まちづくりの方向性
- ・まちの将来像
- ・まちづくり基本的構成

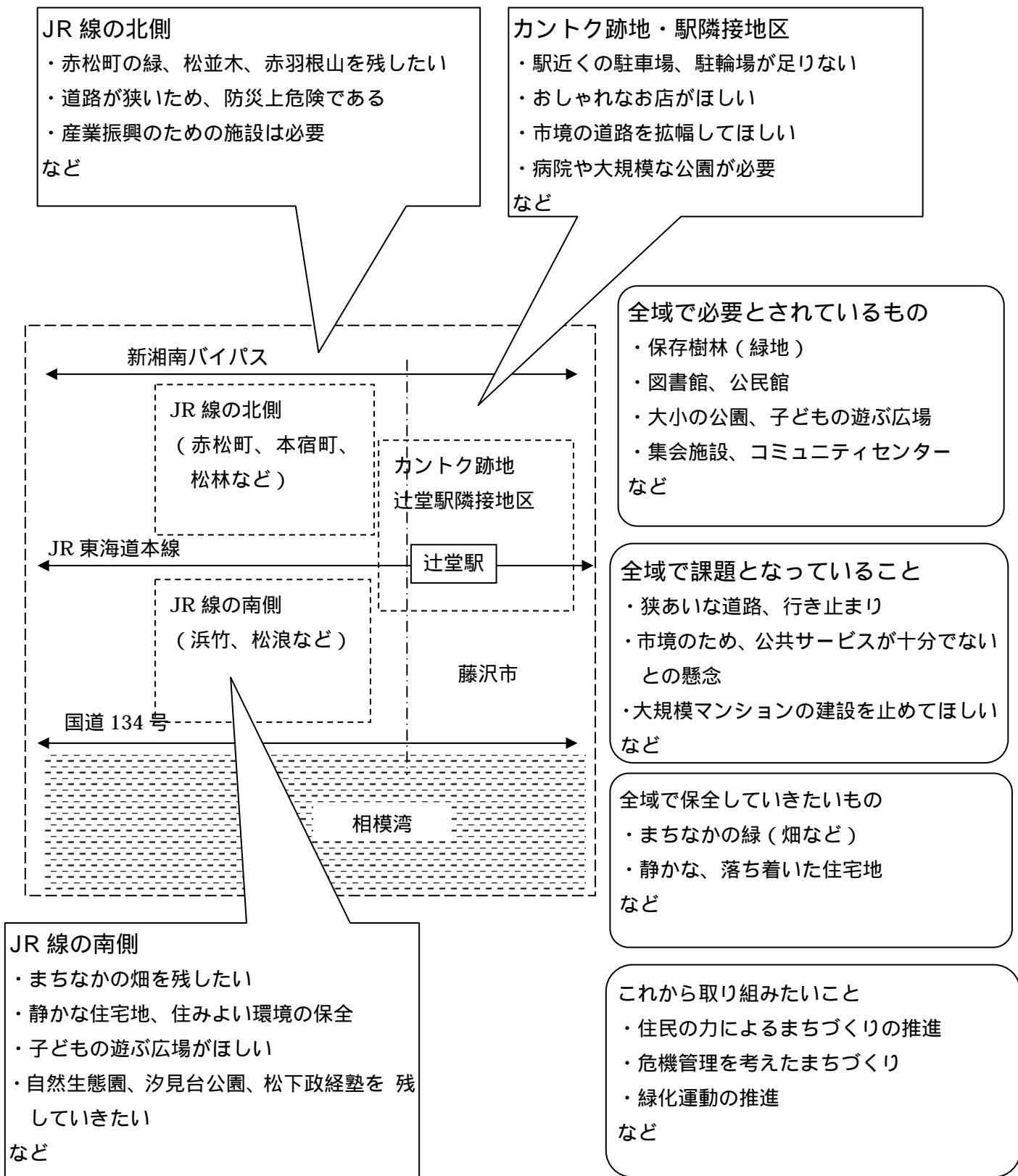
論点

第5回と同じグループに分かれ、大事だと考えるまちづくりの方向性や、まちの将来像について、各自がキーワードを出しながら話し合いました。



地区の現状認識

現在のまちの状況や、まちに必要なものについて、市民会議での議論などをもとにまとめるところと以下になります。



まちの将来像について考えました

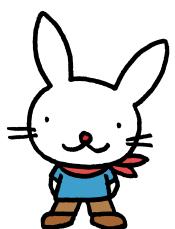
・まちの将来像を表すキーワード

「みんなが集まる」
「また来なくなるまち」
「海からの風、里山の風」
「子どもも高齢者も集まる」
「自身をもって受け継ぐ」
「静かな住宅地」
「人と人とのコミュニケーション」
「自然との共生」
「自然・文化の伝承」

まちの将来像（仮）

自然の恵み豊かな、
心ふれあう、
手作りのまち 湘南

・まちづくりの方向性として、以下の5つの項目が重要と考えました。



安心・安全なまち

- ・道路や下水道などのハード整備とまちづくりルールなどによるソフトの両面から、犯罪・災害のないまちづくりを進めます。

個性豊かなまち

- ・豊かな景観、地域の食文化などを守り、活用することで個性豊かなまちづくりを目指す。

にぎわいのあるまち

- ・地域の人々が集まり、地域性を生かした活動を行うような、手作りの賑わいをつくります。

交流コミュニティのあるまち

- ・人が集まる場づくりと、世代間の交流を促進することによる、ふれあいのまちづくりを進めます。

利便性の高いまち

- ・駅を中心とした公共交通の充実や、商店の集積などによって、利便性の高いまちをつくります。



まちの基本的構成について

土地利用方針について

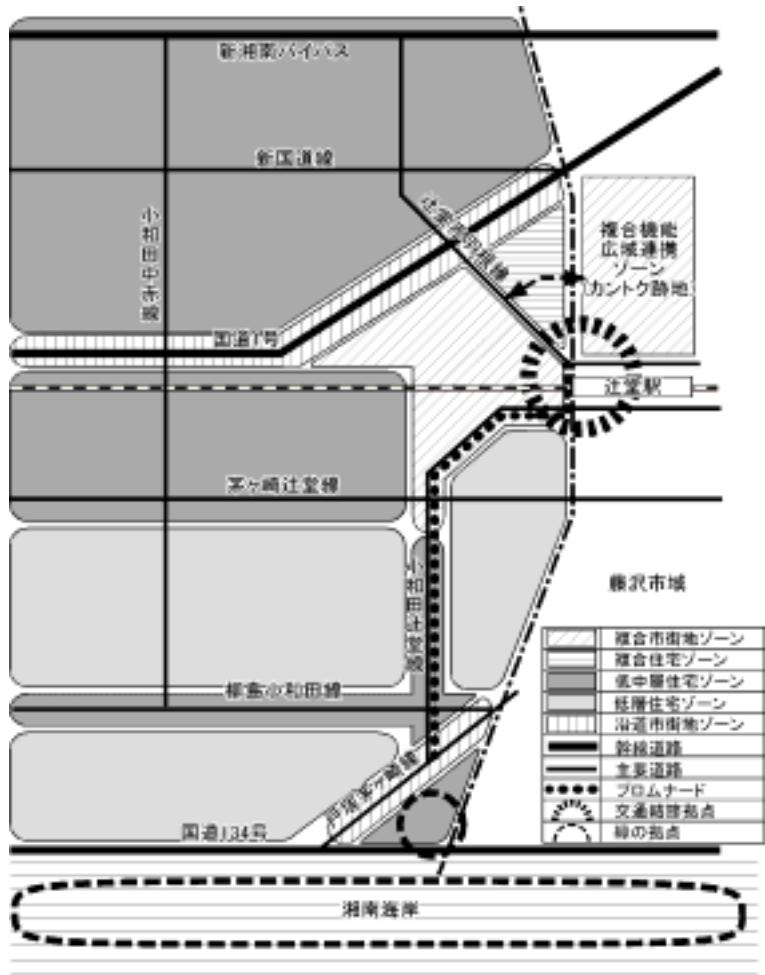
- ・多様な都市機能と住宅の共存を図る
【複合市街地ゾーン】
- ・住宅を中心とし、公共施設や福祉施設等の立地する【複合住宅ゾーン】
- ・良好な街並みを保全する【低層住宅ゾーン】
- ・日照や緑化に配慮した郊外市街地を形成する【低中層住宅ゾーン】
- ・沿道サービス施設と周辺地域の調和した【沿道市街地ゾーン】

道路整備方針について

- ・駅周辺施設の改善、充実
- ・幹線道路の整備
- ・歩行者道路網の形成

公園・緑地整備方針について

- ・公園の整備
- ・住宅地の緑化
- ・プロムナードの形成



まちづくり市民会議で検討したまちの将来像については、7月から開催される辻堂駅西口周辺地区まちづくり基本計画策定委員会に提案します。

まちづくり市民会議メンバー

市民会議は、辻堂駅を日常的に利用している地域の自治会の代表及び、辻堂駅周辺の商店街の代表メンバー等により構成されています。

[小和田地区]	白井 精治	程島 音次	石井 三夫	柳 平吉(代表)	寺口 成美
[松林地区]	浅岡 肇	加藤 博二	細田 正雄	藤 井 充	
[松浪地区]	志沢 市郎	稲井田 正	櫻木 俊彦	田島 洋子	黒沢 正雄
	横田 榮次	溝口 優子	辻 俊子	千金楽 孝治	小林 実夫
	碓井 利彰	角田 國治	栄田 利章	大曾根 千代子	
[商店会代表]	小山 憲一	川井 俊宏	三野 信幸		
[学識者]	東 満伸				

辻堂駅西口周辺地区のまちづくりについて、ご意見・ご要望はこちらまで

連絡先：茅ヶ崎市 都市部 都市政策課

TEL : 0467-82-1111(内線 2503) FAX : 0467-57-8377

E-mail : toshiseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

